

令和5年度 学校教育目標および経営方針

たつの市立御津小学校

I 学校教育目標

ふるさと御津に誇りをもち、夢や目標に向かって自立して挑戦する児童の育成
《心を磨き、志を育む》

【校訓】

「なかよく」……人格を尊重し合い、思いやりの心と判断力をもった心豊かな子
「げんきよく」……命を大切にし、心身を鍛え、自主的・自律的に行動する子
「せいっぱい」……探求心が旺盛で、向上心をもって粘り強く主体的に学ぶ子

(1) めざす児童像 〈心身ともに健康で、仲間を大切に、共に伸びていく子〉

笑顔とやる
気いっぱい
の児童

- ①自他の命や人権を大切に、互いに励まし合いながら伸びる子
- ②夢や目標に向かって、進んで考え、工夫し、表現する子
- ③ねばり強く、何事も最後まで続ける子
- ④進んで気持ちのよいあいさつができる子
- ⑤ふるさとに誇りと愛情をもち、自然や歴史、文化を大切にする子

(2) めざす学校像 〈人権尊重の精神に徹した、明るく、楽しい学校〉

明るく、活力
と魅力ある開
かれた学校

- ①一人一人の願いが大切にされ、命と人権が守られた温かい学校
- ②児童のよさが最大限発揮され、一人一人の可能性が伸ばされる学校
- ③明るく潤いのある環境整備がなされ、安全で心安らぐ楽しい学校
- ④家庭や地域と連携し、共に歩む信頼される開かれた学校
- ⑤教育の今日的課題に積極的に取り組む学校

(3) めざす教職員像 〈教育に情熱と使命感をもち、児童・保護者・地域から信頼される教職員〉

熱意と愛情
いっぱいの教
職員

- ①使命感と高い倫理観をもつ人間性豊かな教職員
- ②常に学び続け、実践力の向上に努める専門職としての教職員
- ③児童・保護者・地域・同僚に信頼される教職員
- ④様々な状況に対して、誠意をもって迅速に組織的対応ができる教職員

《どの子にも よい環境で よい教職員による よい教育を》

2 経営の重点

《経営の方針》

- (1) 「生きる力」を育むために「何ができるようにするか」「どのように学ぶか」「何を学ぶか」を明確にして、教育の質の向上を図る。
- (2) 学校・家庭・地域との連携の下、危機管理意識を高め、安心・安全で信頼される学校づくりを進める。
〈危機管理の さ・し・す・せ・そ〉
- (3) 校内職員研修を充実させ「チーム学校」としての組織力と「学びの専門家」としての資質能力の向上を図る。併せて、「子どもと向き合う時間の質と量」の充実に向けた学校業務改善を図る。
- (4) 道徳教育・特別支援教育を基盤とし、命や人権を大切にしたい心の通い合う学校・学級づくりを進める。
- (5) 本校のよき伝統と校風を継承しつつ、社会変化に目を向け、新たな教育活動を創造し、積極的な情報発信により、社会に開かれた学校づくりに努める。

《重点努力目標》

(1) 学習指導の充実

「確かな学力」を育成するために、基礎的・基本的な知識及び技能の定着と、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を促進する。

- ◆ 小・中9年間を見通した系統性・連続性のある指導の推進
- ◆ 学習習慣の確立と知識・技能の定着（「家庭学習の手引き」、はなまるタイム等）
- ◆ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実と「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善（ICTの特性をいかした学びの推進、授業のユニバーサル化、研究授業の実施等）
- ◆ 読書活動の推進（図書にふれる機会の確保、読書タイム、図書室の活用・図書館との連携等）
- ◆ 全国学力・学習状況調査結果の活用

(2) 人権教育・道徳教育の充実

人権教育や道徳教育を推進し、互いを尊重し、命や人権を大切にする「豊かな心」を育む。

- ◆ 温かい人間関係をもとにした「学級づくり」の推進
- ◆ 他者や自己との対話による深い学びを目指す道徳教育の研究・実践（人権教育基本方針、道徳教育の全体計画・年間指導計画、職員研修、研究授業等）
- ◆ 体験活動や交流を通じた「心のバリアフリー」の実現に向けた福祉教育・特別支援教育の推進
- ◆ 地域課題や同和問題の解決を図るための教材開発や授業改善（研究授業、職員研修等）

(3) 特別支援教育の推進

特別な支援を必要とする児童一人一人の教育的ニーズに応え、一貫した支援・協力体制を構築する。

- ◆ 個別の教育支援計画・個別の指導計画の活用（合理的配慮、通級指導等）
- ◆ 保護者や特別支援学校等関係諸機関との連携（教育相談等）
- ◆ 校内支援体制の充実と情報の共有（職員研修、ケース会議等）

(4) 生活指導の充実

生活指導の充実と、児童の内面理解に努め、人間的なふれあいに基づく指導を推進する。

- ◆ 生活指導委員会と教育相談体制の充実による組織的・協力的な指導（SC、SSW、その他専門機関との連携・心のケア体制の構築、「報告・連絡・相談・記録」等）
- ◆ いじめや問題行動の未然防止、早期発見、早期対応（家庭・地域との連携、生活アンケート等）
- ◆ 基本的生活習慣の確立（朝ごはん推進、「もくもくそうじ」活動、「み・そ・あ・じ・だ」運動等）
- ◆ ネットトラブル未然防止の取組の推進（「ひょうご GIGA ワークブック」活用等）
- ◆ 「生徒指導の3機能－自己決定力・自己有用感・共感的人間関係－」に視点をあてた活動の推進

(5) キャリア教育の推進

キャリア教育の全体計画や指導計画に基づき、児童一人一人が生涯を見据えて学ぶ意義や目的を見出し、充実した人生を送るための基盤となる能力を意図的継続的に育成する。

- ◆キャリア教育の視点から自主的・主体的な特別活動の促進と学校行事のあり方の見直し
- ◆地域や社会教育団体と連携した多様な体験活動による社会に触れる機会の充実（自然体験、社会体験、グローバル化に対応する交流等）
- ◆組織的・系統的な指導体制整備と事前・事後指導の充実（兵庫版「キャリア・パスポート」の活用等）
- ◆学びの連続性と人間関係形成能力育成の視点からの、小・中連携による教育活動の推進

(6) 健康・安全教育、食育、防災教育の充実

家庭や地域と連携し、児童の安全を守る取組、並びに「健やかな体」を育てる健康教育・食育・安全教育を推進する。

- ◆新体力テストの実施による体力・運動能力の正確な状況把握と結果の活用
- ◆養護教諭と連携した健康安全教育、栄養教諭と連携した食育の充実
- ◆危機管理マニュアルの見直しと安全指導の徹底（情報教育、交通安全・防犯教室、登下校指導等）
- ◆震災の教訓を生かした危機管理・防災体制の確立と「伝え」「活かし」「備える」実践的な兵庫の防災教育の推進（避難訓練、引き渡し訓練、「明日に生きる」の活用等）

(7) 教職員の資質と実践的指導力の向上

教職員の資質・能力の向上と働きがいのある学校づくりを進める。

- ◆教職員研修の充実（研究授業、講師招聘、研究紀要発行、各種研修参加等）
 - ※「兵庫県教職員研修計画」「兵庫県教員・管理職資質向上指標」に基づく体系的な研修
- ◆信頼される教職員集団づくり（豊かな人間性の涵養、教育公務員としての使命感と高い倫理観の保持・接遇の向上）
 - ※「教育は人なり」「時を守り、場をきよめ、礼を正す」「職務は厳しく、職場は温かく」
- ◆教職員のワークライフバランスの確立に向けた取組の推進（ICT や外部人材の活用による負担軽減、協働体制の構築、定時退勤日の完全実施、休暇制度の利用促進等）
 - ※「チーム学校」…オールマイティな教職員から個々がオンリーワンの専門性をもつ教職員集団へ

(8) ふるさと意識を醸成する教育の推進

人々とのふれあいを通して、ふるさとを知り、ふるさとに学び、ふるさと意識を醸成する教育の推進とともに、豊かなコミュニケーション能力の育成を図る。

- ◆ふるさと御津の「ひと・もの・こと」（人的資源・物的資源・文化的資源）をいかした体験活動と探求的な学習活動の充実（「神力米」田植え、「海に学ぶ体験」、「成山新田大根掘り」等）
- ◆SDGsの考え方を踏まえ、持続可能な地域の一員として積極的に環境保全に関わる実践力の育成

(9) 地域とともにある学校づくり

地域社会と連携・協働した教育活動を充実させ、地域に開かれた魅力と活力にあふれた信頼される学校づくりに努める。

- ◆家庭・地域等の教育力活用（見守り活動、スクールヘルパー活動等）
- ◆学校の積極的な情報発信（各種便り、HP、オープンスクール等）
- ◆学校評価による PDCA サイクルを活用した学校改革